

ただ今 熱中ちゅう①

写真



カメラの性能もよくなり、シャッターを押せば、誰でもそれなりの写真が撮れるようになりました。しかし、写真はこたわればこたわるほど奥が深く、深みにはまるようです。深みにはまり熱中している、国久保三丁目の長田繁春さん（六十四歳）から、お話しを伺いました。

「前は、簡単なカメラで写していたんですが、どうもうまく撮れなかったんです。それで昨年、吉原公民館成人学校の初級カメラ教室に入塾して、基礎から勉強しました。被写界深度、シャッター優先とかいろいろ教えてもらい、早速写してみます。できた写真を見ると、上達したのがよくわかって、うれしいものです。花火の撮り方を習って一週間後に、富士



長田繁春さん

まつりの花火を写したんですが、その写真がコンテストに入選しましてね。そうになると、もう夢中ですよ。

夜明けの写真を撮りたくて、二時、三時に出かけたり、夜はカメラの本を読むか写真を見ているか。私の生活は、写真を中心に回っている感じですね」
長田さん、いい写真が撮れたら、見せてくださいね。

②8 ビタミンCと ビタミン愛

「大昭和製紙本社 礼法部」



△順番を待つのも楽しいひととき

夏も近づく八十八夜～月

新茶の季節到来に、富士が誇る「やぶ北茶」。茶の湯の世界も、風炉に衣がえの候となりました。

昭和46年に発足した我がクラブ、現在部員17名。鈴木先生指導のもと、週1回活動しています。

冷暖房完備のビルの中、接客・電話応対・パソコン・ワープロetc.企業戦士の私たちにストレスもたまりがち。茶道を通じて（特にお菓子に!?!）季節を実感し、先生とのおしゃべりに花を咲かせ、心身にビタミンCとビタミン愛を補給しています。また、礼法部と称するごとく、お点前の形だけでなく、慈愛の心と礼儀も身につけます。

大昭和FIRSTレディーは、11月の文化祭目指して、精進！精進！

問い合わせ 大昭和製紙(株)本社 渡澤☎30-3201



△畝に黒いビニールをかけ、土で押さえます

岳陽中学校は、二年前に福祉活動実践校の指定を受け、また昨年からは、富士養護学校との交流も深めています。四月二十六日、ことし初めての交流活動として、富士養護学校の農園で、サツマイモ畑の畝づくりをしました。養護学校生とはみんな初対面。初め少し緊張しましたが、対面式も終るとだいぶ打ち解け手をつないで畑に入りました。畑では、畝にビニールをかぶせ、両サイドに土をかけ、かたく固定します。わいわいおしゃべりをしながらの作業で



△笑顔で対面式

岳陽中学校生徒会活動



交流活動

みんな友達になってしまいました。きょうは、これで終了ですが、苗さし、芋掘り、給食会調理実習など、これからも交流が続きます。みんな、次に会う日を楽しみに、さようならをしました。

ことしからできた「福祉委員会」を中心に、老人ホームや福祉施設の訪問なども予定されていますが、「心の交流」を目指して頑張っています。

こちら編集室

友人に「似合わない」と言われながらも庁舎へ通う毎日が始まりはや一カ月。仕事は今まで読んだこともない広報ふじの編集です。つくるのは楽しいが、広報紙の内容は若者向きではないような気が…。これを改善すべく、若さでぶつかっていきますので、よろしく！